



~			
~			
~			
~			
~			

<b>行政書士事務所</b>	
所在地	市区町村名のみ                      [事務所から自宅までの所要時間(利用交通手段は不問)      約      分]
形態	1. 自宅兼事務所    2. 自宅以外の独立事務所    3. 共同・合同事務所    4. 法人内事務所 注) 合同事務所…行政書士が複数で、同一室内に事務所を設置する場合 合同事務所…行政書士が他士業者と、同一室内に事務所を設置する場合
使用权	1. 自己所有            2. 親族所有            3. 賃貸借契約            4. 使用賃貸借契約
<b>行政書士業務の遂行について</b>	
行政書士法第6条の2第2項第1号には該当せず、行政書士の業務を行うことに支障ありません。	
上記のとおり相違ありません。	
令和      年      月      日	
氏 名	印
注) 提出日を記入し、自筆署名のうえ、申請書と同一の印を押すこと。	

※申請書類に重大な偽りの記載をした場合は、登録を取り消されることがあるので注意すること。

(行政書士会) 受付欄
----------------

[書式5]

ふりがなも忘れずにご記入ください。

# 履 歴 書

履歴書用、行政書士証票用とも、写真は正面、無帽、無背景とし、大きさ(3×2.5cm)を厳守してください。

ふりがな 氏 名	ぎょうせい たろう <b>行政 太郎</b>	本人写真 貼付位置 タテ ヨコ 3cm × 2.5cm 【撮影後3か月以内】
注) 楷書体でくずさずに正確に書くこと。	大正 <b>昭和</b> 平成 40年 2月 22日生 (47)歳 男 ・ 女	

楷書で丁寧に。

履歴書記載時の年齢を記入。

都道府県名から記入。

東京都目黒区青葉台3丁目1番6号

専修学校等を卒業した場合や中途退学の場合は、その直前の卒業学歴と併記してください。

現住所	東京都目黒区青葉台3丁目1番6号
注) 都道府県名から書くこと。	

最 終 学 歴			所在地(都道府県・市区町村名)
年	月	卒業学校名	所在地(都道府県・市区町村名)
平成1	3	○△大学 卒業	東京都目黒区
注) 中途退学者、専修学校等卒業者は、最終卒業学歴に加えてそれらも併記すること。			

職 歴			
注) 学校卒業以降現在まで、無職や休職の期間も記載し、現在の状況まで明確になるよう中断なく記載すること。			

年	月	官公署、会社、団体等 主な職務内容	所在地 (都道府県・市区町村名)
平成1	4	無職	
~	1	5	
1	6	□□産業株式会社 営業、経理、システム管理	東京都渋谷区
~	10	10	
10	11	アルバイト期間 宅配便配達、引越し業、その他	東京都新宿区他
~	12	4	
12	5	株式会社△△システム システム開発、営業	東京都目黒区
~	23	1	
23	2	無職	
~	24	4	
現在に至る			

学歴の記載から空白期間がないように、無職やアルバイト等の期間も記入してください。

1段目は所属会社等、2段目は主な職務内容を記入。

最終勤務先を退職後無職の場合は、その旨も記入してください。

記載の最後には「現在に至る」と明記し、申請時までの職歴のすべてであることが確認できるようにしてください。

